

表層では「平年並み～やや高め」、100m深で「平年並み」で推移 (平成28年5月の海況と今後の予測)

平成28年5月17日 茨城県水産試験場

1. 本県周辺海域の概況 (図1, 5/16現在)

- ・黒潮の流型は蛇行型のC型で推移しており、黒潮の本流は犬吠埼の東南東65マイルを北東に流去しています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯41.5度、東経143.5度付近にあり、親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。また、東北海域の海面水温は「平年より高め」ですが、常磐沖では「平年より低め」で推移しています(気象庁5/10発表)。

2. 海洋観測結果 (5/9～10, 12～13: 調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2～4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月に比べ、0～200m深の概ね全域で昇温しました。
- ・平年と比べると、0～200m深の概ね全域で「平年並み」となっていますが、鹿島沖の一部では「やや低め」、会瀬沖の一部では「やや高め」となっています。
- ・大洗～犬吠埼の沿岸域では逆潮が、会瀬沿岸域では真潮が観測されました。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮本流の勢力は弱く、親潮系冷水の南下はみられないでしょう。
- ・黒潮は今後も蛇行型のC型で推移する見込みです。現在沖合域から暖水が波及しており、表層では1か月後も引き続き暖水の影響がみられるでしょう。100m深以下の下層では暖水の影響は少ないとみられます。
- ・以上より、1か月後の水温は表層で「平年並み～やや高め」、100m深では「平年並み」で推移する見通しです。

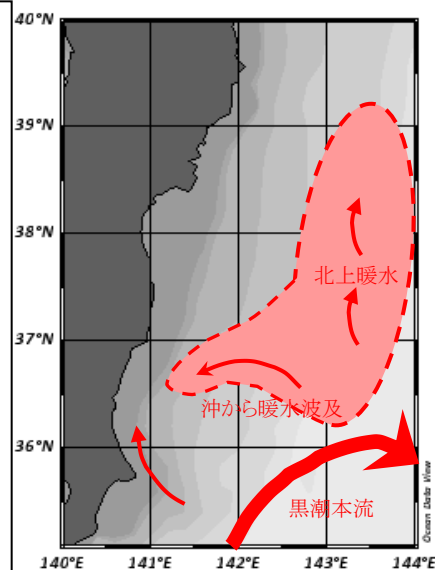


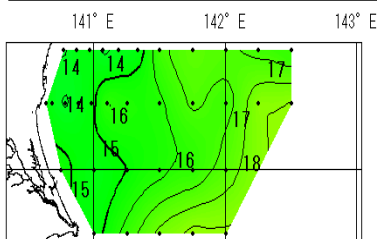
図1. 海況の概要 (5月16日)

※6月の30年(1981-2010)平均海面水温(東経142度まで)

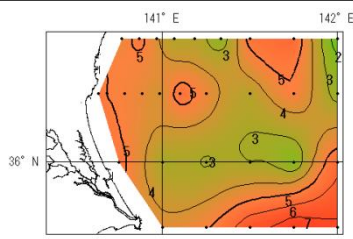
会瀬: 15～17℃台 大洗: 15～18℃台 鹿島: 15～20℃台 犬吠埼: 17～21℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

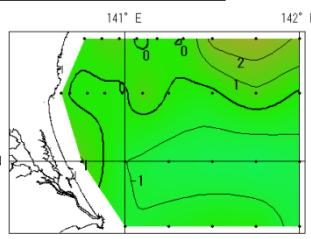
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



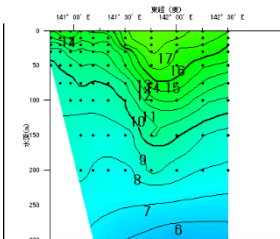
水深0m



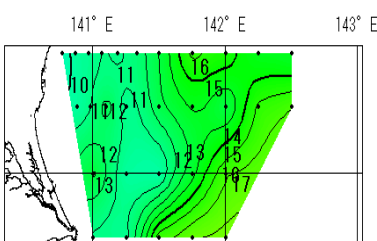
水深0m



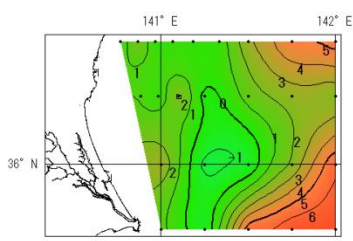
水深0m



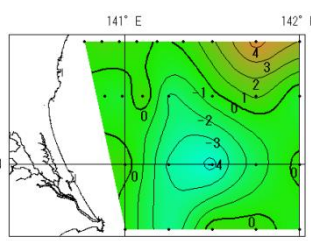
会瀬



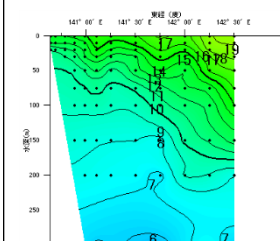
50m



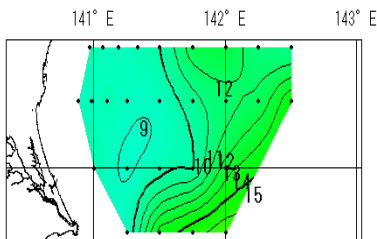
50m



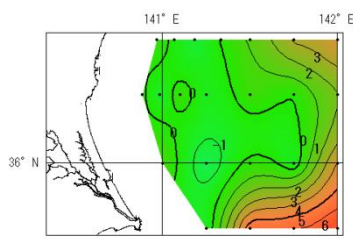
50m



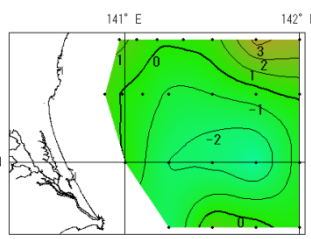
大洗



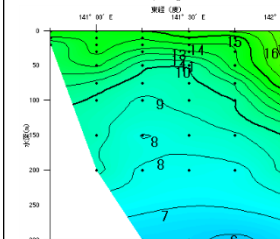
100m



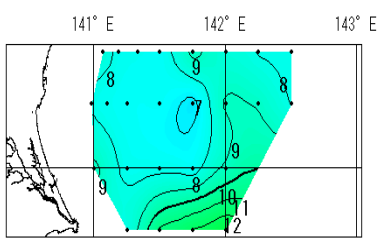
100m



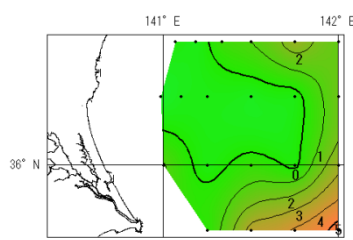
100m



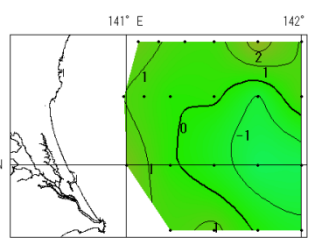
鹿島



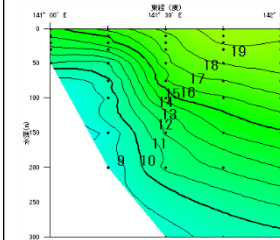
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線鉛直水温

[次号予告] H28.5.24発行の「水産の窓」は、「コウナゴ漁の漁況経過」を予定しています。